

マタイの福音書
聖書講解シリーズ

2) メシヤの誕生

マタイ 1:18-25

2018.12.16 HKJCF

1

概観

マリヤの夫、ヨセフはどのようにイエス様を自分の子供として迎えたかを一緒に学びたい。

アウトライン

- | | |
|-----------|---------|
| 1. ヨセフの誠実 | V18-V19 |
| 2. ヨセフの告知 | V20-V23 |
| 3. ヨセフの従順 | V24-V25 |

2

1. ヨセフの誠実 V18-V19

- 1) 当時の婚姻制度: 男(18歳)、女(12歳); マリヤの行為は死刑になる(申命記 22:23-24)。
- 2) マリヤの妊娠: 聖霊により宿る⇨ギリシャ神話の違い; 奇蹟に対する理解。
- 3) 正しい人: 律法に忠実だが、思いやりがある⇒さらし者にせず、内密に去らせよう。
- 4) 予期せぬ神様の介入: マリヤとヨセフの生活が狂わされた。神の主権により、歴史が持ち運ばれている。

3

2. ヨセフの告知 V20-V23

- 1) 夢による告知: 「ダビデの子ヨセフ」; 仰せられる神(系図、夢、御使い、聖書を通して)。
- 2) イエスという名前: イスラエル→ご自分の民; 贖い出す→救う(詩篇 130:8)。十字架を通して新しい契約⇒罪からの救い。
- 3) 処女がみごもる: 七十人訳の翻訳(イザヤ 7:14); הַמַּחֲוֶה (*almah*) ⇨ $\text{\text{παρθένος}}$ (*parthenos*)。
- 4) インマヌエル: 神は私たちと共におられる(28:20) → マタイのテーマ。

4

3. ヨセフの従順 V24-V25

- 1) 命じられたとおりにする: 疑う気持ちは必ず残っている→超自然現象を信じてみる。マリヤを守り、神のご計画を完成させる。
- 2) 彼女を知ることがない: ヨセフが父親でないことを強調する; ヨセフの役割がある。
- 3) イエスと名付ける: 出産8日後に。この行為で自分の子として認めた→系図に載る。
- 4) 救い主のご降誕: 神様の方法で御子が来てくださった⇨我々の方法で神様の所へ。

5

適用

- 1) 神のご計画の成就:
去ろうとするヨセフに、神様が介入して下さった(マタイ 1:21とルカ 1:31の違い)。
- 2) 神のご臨在の理解:
①火と雲の柱 ②御子の受肉
③御霊の内住 ④永遠で、完全なご対面

6